



## 各都市医師会は公益法人会計を

「平成11年都市医師会会計担当理事・監事連絡協議会」から

常任理事 今井利賢

昨年9月、北海道医師会としてはじめての試みである都市医師会監事セミナーを開催し、宮木公認会計士より「監事の職務と会計監査の実務について」のテーマで、監査の手法、公益法人会計の必要性等について講演していただいた。今年度は更に発展的に都市医師会会計担当理事・監事連絡協議会として開催された。

去る9月11日(土)午後3時から北海道医師会8階会議室に、各都市医師会会計担当理事20名、監事22名、道医より飯塚会長以下役員10名、事務局員8名が集い、①「公益法人に対する指導監督基準」からみた公益法人会計、②「政治資金規正法について」をテーマに、講演・質疑応答・意見交換を行った。

司会・進行役である小生より会議開催の趣旨説明のち、飯塚会長の挨拶、講師の紹介・講演と会は進められた。

協議会開催の趣旨は、公益法人会計基準は昭和52年3月制定、昭和60年6月改正のまま現在に至っているが、その間昭和53年2月北海道衛生部長名で、この基準に準拠した会計方式をできるだけ早く実施するようとの行政指導があり、当会は昭和56年度より実施しており、また各都市医師会にもその導入方をお願いした経緯がある。その後今日に至るまで指導監督が実質的に殆ど行われず、平成8年12月に公益法人等の指導監督等に関する関係閣僚会議幹事会申し合わせのあとから、きちんと指導監督がなされるようになった。この背景には、医師会・歯科医師会にはないものの、公益法人にふさわしくない営利企業同然の事業や、反社会的行為を行っていた法人があることによるとされている。

公益法人の設立許可・指導監督は知事の所管に属するため、担当部である北海道保健福祉部より板垣地域医療課長補佐と高橋地域医療課歯科保健係長のお二人に、国の指導監督基準の運用指針、今後の予定、実施要領、事務処理の留意点について、特に①会計規程・帳簿の整備、②正味財産増減計算書・貸借対照表等の計算書類の整備、③収支予算及び特別会計を設けている場合の総括表ならびに事業計画書の整備、④会費に係わる規則、会費台帳、現金の管理、補助事業や受託事業の事務・会計処理現状等について講演していただいた。

質疑応答では、補助金等は年度末には0円になるのが望ましく、一般会計で処理する場合は、補助金とそれに見合う支出が判然とされるようにすべきこと、特別な事業で規模が大きい場合には特別会計を設けて管理した方がよいが、特別会計を設ける判断は各法人にあること、道の補助金交付規則では、年度を繰越して事業費を執行することは一般的には認められておらず、現実的な対応はそれぞれの補助金を担当している所管の部署と相談の上、会計処理を行うようとの示唆をいただいた。

第2のテーマである「政治資金規正法について」は、道医連より各都市医師会連盟への交付金の取り扱い方法について昨年も話題になったことでもあり、衆院の解散時期についても取り沙汰されてもいることから、適正な処理が是非必要であるとの観点から選ばれたものである。

北海道総合企画部地域振興室市町村課木下課長補佐の講演は、北海道選挙管理委員会が発行している「政治資金規正法による各種届出等の手引

き」をテキストに、①政治団体の定義②政治資金規正法の目的・構成、③政党・政治団体・政治家個人への政治資金の流れ、寄附の総枠・量的制限、④政治団体の収支報告書の作成・届出義務・公開、⑤政治団体の設立届、支部の取扱い、⑥違反行為に対するの罰則規定についてであった。

最後に本協議会に先立って本年7月に各郡市医師会に対して行ったアンケートの集計結果(表1、2)を小生より簡単に説明した。3 医育大学

表 1 郡市医師会への交付金・助成金等

項 目		目
一般会計	情報政策費	医政講演会助成
	医学研修費	生涯教育講座助成
		体験学習推進助成
		医学会開催助成
	組織強化費	医育機関医師会助成
	医療保険対策費	ブロック会議助成
		保険医療指導立会助成
	学校保健対策費	学校保健に関する調査研究等助成
		北海道学校保健研究大会開催地助成
地域保健福祉活動費	地域社会活動助成	
産業保健活動費	郡市医師会産業保健活動助成	
医療関連事業費	医師会立看護職員養成校助成	
社保対処費 特別会計	社保対事業費	郡市医師会助成
事業 特別会計	健康教育事業費	郡市医師会健康教室開催補助
	医事紛争対策費	郡市医師会交付金
	グループ保険運営費	グループ保険加入勧奨助成
救急医療 対策費 特別会計	休日夜間診療体制確立費	休日夜間診療確保対策費補助金

を除く道内45郡市医師会のうち44医師会までが公益法人として届出を行っているが、このうち公益法人会計を採用している郡市医師会は未だ11にすぎないこと、多くの補助金・助成金の受入れが一般会計になっている割合がかなり高いことが読みとれ、是非早い機会にこれらの会計処理を適正なものにしていただきたい旨を要請して会を終了した。

表 2 公益法人会計にかかわるアンケート

1. 公益法人会計採用と特別会計

項 目	有	無	合 計
①公益法人会計採用	1( 25%)	3( 75%)	4( 100%)
②特別会計	3( 70%)	1( 30%)	4( 100%)

2. 北海道医師会からの交付金等の受入会計状況

項 目	有	無	合 計
①休日夜間診療確保対策事業交付金	3( 71%)	1( 29%)	4( 100%)
②看護職員養成校助成金	8( 47%)	9( 53%)	17( 100%)
③社保対策費助成金	4( 91%)	4( 9%)	4( 100%)
④会費徴収事務助成費	4( 95%)	2( 5%)	4( 100%)
⑤医事紛争対策交付金	3( 93%)	3( 7%)	4( 100%)
⑥健康教室開催費補助金	4( 93%)	3( 7%)	4( 100%)
⑦医師連盟交付金	2( 55%)	2( 45%)	4( 100%)
⑧研修会等助成金	4( 98%)	1( 2%)	4( 100%)

3. 国・道・市町村からの交付金等の受入会計状況

項 目	有	無	合 計
①救急関係交付金	2( 56%)	1( 44%)	3( 100%)
②看護関係交付金	6( 35%)	1( 65%)	1( 100%)
③その他	1( 77%)	3( 23%)	1( 100%)

回答なし 1 郡市医師会